学校番号	２０１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第３学年	教科書：EMPOWER ENGLISH EXPRESSION Ⅱ（桐原書店） 副教材：EMPOWER ENGLISH EXPRESSION Ⅱ WORKBOOK（桐原書店）、総合英語 FACTBOOK これからの英文法（桐原書店）、Bright Stage 英文法・語法問題（桐原書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・予習時：自分で問いについて考え、不明な語句や表現を調べ、その答えや考え・疑問点とともに根拠（理由）も明確にしておくことが大切です。

・授業時：予習してきた自分の答えや考え・疑問点などをクラス全体で共有し、答えだけでなく、その根拠（理由）も確認します。ペアやグループで行う活動もたくさんあるので、積極的に取り組みましょう。

・復習時：授業内容を思い出して整理することで、定着率が上がり、次の授業や学習につながります。ワークブックの問題を解き、教科書とは語句が異なっても文法知識を基に正しい英文が書けるか、確認しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「英語総合」（３単位）、「英語表現Ⅱ」（２単位）、「英語演習B」（2単位・選択）、「英語演習C」（２単位・選択）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材、副教材

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標	学習到達目標
◆◆身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、１分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由を添えて自分の意見を述べることができる。	◆複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ◇◆興味のあるテーマや社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	◇自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ◇はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	◇まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを押さえながら、全体の要旨を理解することができる。 ◇難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。
科目・評価	科目・評価	科目・評価	科目・評価
英語総合・英語演習 C（選択）：定期考査・授業態度・小テスト	英語表現・英語総合・英語演習 B（選択）・英語演習 C（選択）：定期考査・授業態度・小テスト	英語総合・英語演習 B（選択）・英語演習 C（選択）：定期考査・授業態度・小テスト	英語総合・英語演習 B（選択）・英語演習 C（選択）：定期考査・授業態度・小テスト

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Writing a Paragraph Lesson 1 (4)	・「時間の順序」を示すパラグラフの構成・書き方を学ぶ ・「時間の順序」を示すパラグラフで用いられるつなぎの言葉・表現 -時を表す前置詞、前置詞、接続詞、その他のつなぎの言葉	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・テーマや問題になっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについて 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をペアやグループの相手に発表し、アドバイス等を受けてより良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をパートナーやグループの相手に発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を 1 つのパラグラフにまとめて伝えることができる。 ・相手のパラグラフに関して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度の「時間の順序」を示すパラグラフを読み、その構成を理解する。 ・「時間の順序」を示すパラグラフで用いられる表現の使い方を理解する。	・100 語程度の「時間の順序」を示すパラグラフを読み、その構成を理解し、さらにパラグラフで用いられる表現の使い方を理解し、文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や海外の歴史的文化や歴史的人物について論じる上で必要な語彙や表現、さらにその背景知識を学ぶ。	・教科書の Study Points や Check, Practice, Task 等を使ってそれぞれの構成や展開、骨組みとなる表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞き取る。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において論理的に展開する様々な表現を理解することができる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Writing a Paragraph Lesson 2 (4)	・「分類」を示すパラグラフの構成・書き方を学ぶ ・「分類」を示すパラグラフで用いられるつなぎの言葉・表現 -Topic sentence で用いられる表現 -それぞれの種類を示す表現 -それぞれの種類の例を示す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・テーマや問題になっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについて 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をペアやグループの相手に発表し、アドバイス等を受けてより良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をパートナーやグループの相手に発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を 1 つのパラグラフにまとめて伝えることができる。 ・相手のパラグラフに関して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度の「分類」を示すパラグラフを読み、その構成を理解する。 ・「分類」を示すパラグラフで用いられる表現の使い方を理解する。	・100 語程度の「分類」を示すパラグラフを読み、その構成を理解し、さらにパラグラフで用いられる表現の使い方を理解し、文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や海外の音楽、映画料理について論じる上で必要な語彙や表現、さらにその背景知識を学ぶ。	・教科書の Study Points や Check, Practice, Task 等を使ってそれぞれの構成や展開、骨組みとなる表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞き取る。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において論理的に展開する様々な表現を理解することができる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Writing a Paragraph Lesson 3 (4)	・「比較・対照」を示すパラグラフの構成・書き方を学ぶ ・「比較・対照」を示すパラグラフで用いられるつなぎの言葉・表現 -Topic sentence で用いられる表現 -文をつなぐ表現 -節をつなぐ表現 -呼応表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・テーマや問題になっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについて 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をペアやグループの相手に発表し、アドバイス等を受けてより良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をパートナーやグループの相手に発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を 1 つのパラグラフにまとめて伝えることができる。 ・相手のパラグラフに関して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度の「比較・対照」を示すパラグラフを読み、その構成を理解する。 ・「比較・対照」を示すパラグラフで用いられる表現の使い方を理解する。	・100 語程度の「比較・対照」を示すパラグラフを読み、その構成を理解し、さらにパラグラフで用いられる表現の使い方を理解し、文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や海外の国や都市、料理などについて、それらの差異を論じる上で必要な語彙や表現、さらにその背景知識を学ぶ。	・教科書の Study Points や Check, Practice, Task 等を使ってそれぞれの構成や展開、骨組みとなる表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞き取る。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において論理的に展開する様々な表現を理解することができる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Writing a Paragraph Lesson 4 (4)	・「原因(理由)・結果」を示すパラグラフの構成・書き方を学ぶ ・「原因(理由)・結果」を示すパラグラフで用いられるつなぎの言葉・表現 -Topic sentence で用いられる表現 -原因(理由)を説明するときに用いられるつなぎ言葉・表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・テーマや問題になっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについて 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をペアやグループの相手に発表し、アドバイス等を受けてより良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をパートナーやグループの相手に発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を 1 つのパラグラフにまとめて伝えることができる。 ・相手のパラグラフに関して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度の「原因(理由)・結果」を示すパラグラフを読み、その構成を理解する。 ・「原因(理由)・結果」を示すパラグラフで用いられる表現の使い方を理解する。	・100 語程度の「原因(理由)・結果」を示すパラグラフを読み、その構成を理解し、さらにパラグラフで用いられる表現の使い方を理解し、文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本や海外で普及しているスポーツや、世界中に普及しているスマートフォンについてその理由を論じる 上で必要な語彙や表現、さらにその背景知識を学ぶ。	・教科書の Study Points や Check, Practice, Task 等を使ってそれぞれの構成や展開、骨組みとなる表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞き取る。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において論理的に展開する様々な表現を理解することができる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Writing a Paragraph Lesson 5 (4)	・「意見・主張」を示すパラグラフの構成・書き方を学ぶ ・「意見・主張」を示すパラグラフで用いられるつなぎの言葉・表現 -Topic sentence で自分の意見を述べる -賛成[反対]を表す -理由を順序良く述べる -根拠の出所を示す -助動詞を有効に使う	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話や議論を続け、適切な表現（解答）を見出す。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。 ・テーマや問題になっていることについて、自分の理解や意見をお互い相手に伝えようとする態度がはっきりとわかる。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについて 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をペアやグループの相手に発表し、アドバイス等を受けてより良いパラグラフに改善する。	・学んだそれぞれの表現をできるだけ多く活用し、与えられたテーマで 80 語程度のパラグラフを書く。 ・書いた英文をパートナーやグループの相手に発表する。 ・相手の発表について質問やアドバイスをする。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容を 1 つのパラグラフにまとめて伝えることができる。 ・相手のパラグラフに関して適切な質問ができ、相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・100 語程度の「意見・主張」を示すパラグラフを読み、その構成を理解する。 ・「意見・主張」を示すパラグラフで用いられる表現の使い方を理解する。	・100 語程度の「意見・主張」を示すパラグラフを読み、その構成を理解し、さらにパラグラフで用いられる表現の使い方を理解し、文章を読んだり聞き取ったりする。	・モデルや相手の英文を読んだり聞いたりして必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ゴミの問題の解決策、英語の映画を見ることの英語学習への有効性、ボランティア活動を学校教育導入する必要性に是非についてその理由を示しつつ論じる その際に必要な語彙や表現、さらに意見の根拠としての背景知識を学ぶ。	・教科書の Study Points や Check, Practice, Task 等を使ってそれぞれの構成や展開、骨組みとなる表現を活用した英文を読み、書き、話し、聞き取る。	・テーマに沿って表現する際に必要な語彙や表現、および背景知識を理解できる。 ・初見の英文において論理的に展開する様々な表現を理解することができる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の英文を書くことができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 3 Speaking Lesson 1 Small Talk (2)	・スモール・トーク ・スモール・トークの構成 ・スモール・トークに用いる言葉・表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・モデルの英文を聞きながら、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝え合う。 ・自分が理解した内容を相手に伝え、また相手の理解も確認できるように工夫して行う。	・ペアワークやグループワークにおいて、互いに協力しながら、積極的に会話を続けている。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについてペア・グループで互いに協力をしながら会話を続ける。	・相手の話を聞いている事を示す反応をする。 ・聞かれたことと同じ質問を返して、相手のことを尋ねる。 ・wh- question で相手の応答を引き出す。	・学んだ展開や表現を適切に使用し、テーマに沿った内容で対話ができる。 ・相手の発話に関して適切な質問ができ、質問の内容が相手に伝わっている。 ・相手からの質問に適切に答えられている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ表現を活用し、与えられたテーマについてペア・グループで相手の話の内容に反応を示しながら互いに協力をしながら会話を続ける。	・相手の話の内容に対して感情を込めた反応をする。 ・follow-up questions をする。	・相手の話を聞き、必要な情報を適切に書きとめている。また把握しきれない際は前後関係から内容を推測し、理解する事ができる。 ・相手の質問の内容を理解できる。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		スモール・トークで使われる表現を理解する。	・教科書の Practice, Task 等を使ってそれぞれの表現について正しい表現を読み、書き、話し、聞き取る。	・相手の話、およびその背景知識を理解できる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容の対話ができる。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 3 Lesson 2 Recitation & Speech (5)	・レシテーション＆スピーチ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークで、互いに協力しながらレシテーションの手法を学ぶ。	・モデルのスピーチを聞き、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝えあう。	・レシテーションの手法に注意しながらスピーチを行う。 ・パートナーやグループのメンバーのレシテーションを評価し、アドバイスをする。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・キング牧師のスピーチを題材にしてペア・グループで互いに協力をしながらレシテーションの手法を学ぶ。 ・レシテーションの手法を用いて自分の夢について語るスピーチを行う。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・表情に注意しながらスピーチを行う。	・スピーチの内容に照らして、アイコンタクト、声、発音、姿勢・表情が適切である。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・スピーチのレシテーションを、ペア・グループ単位で行う。相手のレシテーションの評価を示しながら互いに協力をしながら会話を続ける。	・スピーチ原稿の内容に即して音の強弱・繰り返しのリズム・リンキング、対比語の強調、ポーズなどに注意しながらスピーチを行う。	・音の強弱・繰り返しのリズム・リンキング、対比語の強調、ポーズなどがスピーチ原稿の内容に照らし適切である。 ・他の生徒のスピーチ評価ができている。	・定期考査 ・小テスト ・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現行の内容に適した声の調子、姿勢、表情での話し方を学ぶ ・強弱のリズム、音のつながり、対比、ポーズなどの発音に注意する話し方を学ぶ。	・Model speech の内容を正しく理解してレシテーションをする。 ・Make a Speech で正しい表現を使って speech を作成すし発表する。	・相手の話、およびその背景知識を理解できる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用い表現したい内容が示されている。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 3 Lesson 3 Presentation (5)	・プレゼンテーション ・プレゼンテーションに使われる表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアワークやグループワークで、互いに協力しながらプレゼンテーションの構成を学ぶ。 ・プレゼンテーションに使われる視聴覚資料について学ぶ。	・モデルプレゼンテーションを聞き、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループで伝えあう。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・表情に注意しながらプレゼンテーションを行う。 ・パートナーやグループのメンバーのレシテーションを評価し、アドバイスをする。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・日本への観光客を増やすための方法を提案するプレゼンテーションをグループで互いに協力をしながら作成する。 ・文字だけではなく図表を使う提示資料を説明する英語表現を学ぶ	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・表情に注意しながらプレゼンテーションを行う。 ・提示資料に用いる素材の英語を咀嚼し、簡潔にまとめる方法を学ぶ。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・表情が適切である。 ・発表のテーマに沿った資料を簡潔な表現で提示している。	・ペアワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・原稿の内容に即した、声の調子、姿勢、表情を用いた話し方を学ぶ。 ・プレゼンテーションで説明される英語の数量表現を理解する。	・内容に即して音の強弱・繰り返しのリズム・リンキング、対比語の強調、ポーズ、資料の提示方法などに注意しながらプレゼンテーションを行う。	・音の強弱・繰り返しのリズム・リンキング、対比語の強調、ポーズ、資料提示が内容に即している。 ・他の生徒のプレゼンテーション評価ができている。	・ペアワーク等での言語活動の観察 ・ペアワーク等でメモした内容
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・強弱のリズム、音のつながり、対比、ポーズなどの発音に注意する話し方を学ぶ。	・教科書の Check のプロセスに従って内容や delivery に注意する。	・発表の内容、およびその背景知識を理解できる。 ・状況に応じ適切な展開や表現を用いた説明がされている。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 3 Lesson 4 Discussion (5)	・ディスカッション ・ディスカッションの 流れ ・ディスカッション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループワークで、互いに協力しながらディスカッションのすすめ方・議論の深め方を学ぶ。	・モデルディスカッションを聞き、必要な情報をメモし、それを参考にしながらペアやグループでどのような展開をして議論をすすめるか考える。	・積極的に議論に参加することができる。 ・他の参加者の意見を聞こうとする協調的な態度を示すことができる。 ・グループのメンバーを評価し、アドバイスできる。	・グループワーク等での言語活動の観察 ・グループワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分の意見が相手に理解されるように明確に理解される表現を使う。 ・説得力のある理由や具体例を相手が理解できる表現を用いて示す。 ・ディスカッションに用いられる英語表現の使い方を学ぶ。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢や話す速度などに注意しながら意見を示す。 ・具体例や理由を示す英語を、簡潔にまとめ、提示する方法を学ぶ。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・話す速度などに注意して話している。 ・簡潔な表現で理由や具体例を示している。	・グループワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・他の参加者の意見や提示された具体例や資料を理解できる。 ・自分の意見の根拠となる理由や具体例となる資料の英語が理解できる。	・他の参加者の意見や資料を理解し、それを踏まえて自分の意見を述べる。 ・他の参加者の意見や資料に関しての質問をする。	・他の参加者の意見や資料を理解し、自分の意見に反映させている。	・グループワーク等での言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語によるディスカッションの流れと日本語による議論のやり方の違いを理解する。	・教科書の Check に沿って、英語によるディスカッションの流れを理解する。	・英語のディスカッションの流れを理解し、その流れに基づいて行っている。	・グループワーク等での言語活動の観察 ・グループワーク等でメモした内容

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 3 Lesson 5 Debate (5)	・ディベートとは ・ディベートの構成員 ・ディベートの流れ ・ディベートに使われる表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループワークで、互いに協力しながらディベートのすすめ方・議論の深め方を学ぶ。 ・自分たちの主張の理由や相手の主張への反論などを通じて論理的な思考や説明・反論の方法を学ぶ。 ・議論を整理し、円滑にすすめる姿勢を持つ	・モデルディベートを見聞きし、その構成を学んだ後、グループでディベートではどのような展開をして議論をすすめるか考える。	・積極的に議論に参加することができる。 ・相手サイドの意見を積極的に聞き、それを理解・分析しようとする姿勢を示すことができる。 ・グループのメンバーを評価し、アドバイスできる。	・グループワーク等での言語活動の観察 ・グループワーク等でメモした内容
		「外国語表現の能力」			
		・自分の意見が相手に理解されるように明確に理解される表現を使う。 ・説得力のある理由や具体例を相手が理解できる表現を用いて示す。 ・ディベートに用いられる英語表現を学ぶ。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢や話す速度などに注意しながら意見を示す。 ・自サイドの具体例や理由を示す英語や、相手チーム問題点を指摘・説明する英語表現を学ぶ。	・アイコンタクト、声、発音、姿勢・話す速度など聞き手の理解に注意して話している。 ・簡潔な表現で理由や具体例を示している。	・グループワーク等での言語活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・他の参加者の意見や提示された具体例や資料を理解でき、さらにその問題点を理解し、追及できる。	・相手サイドの意見や資料を理解し、その問題点を指摘しつつ反論の意見を述べる。 ・相手サイドの意見や資料を分析し、問題点に関わる事項について質問をする。	・相手サイドの意見や資料を理解し、その問題点をピックアップできる。 ・自サイドのメンバーと十分コミュニケーションが取れる。	・グループワーク等での言語活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・constructive, rebuttal, Summary の各段階の Speech を実際に行うことで論理的な思考や説得力を持たせた英語を作成する知識を身につける。	・教科書の Check に沿って、英語によるディベートの流れを理解する。	・ディベートの流れやルールを理解しそれに基づいて活動している。	・グループワーク等での言語活動の観察 ・グループワーク等でメモした内容